

新規

事業者名

U-Bito JAPAN 株式会社

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

【2030年にU-Bito JAPANが目指す経営方針と姿(ビジョン)】

「地域の人と資源がつながり、持続可能な暮らしが育まれる共創の拠点を目指す。」

- ▷ 地域農業と人材をつなぐ「地域循環のハブ」
- ▷ 多様な人が関わる「参加型の地域づくり企業」
- ▷ 社会的インパクトと収益の両立を実現する「地域経済モデル」

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標>

三側面 (分野に <input checked="" type="checkbox"/>)	SDGsに関する重点的な取組み	指標 (更新時に向けた数値目標)	
<input checked="" type="checkbox"/> 環境	▷ 地域農業と人材をつなぐ「地域循環のハブ」 自然栽培・有機農業に取り組む生産者ネットワークの中間支援的な場をつくる。 移住者・若手農業者が育ち、地域に根付いて活躍する拠点ををつくる。	項目	有機栽培・自然栽培生産者数
<input checked="" type="checkbox"/> 社会		現状(2025年)	更新時(3年後)
<input checked="" type="checkbox"/> 経済		10名	30名
<input checked="" type="checkbox"/> 環境	▷ 多様な人が関わる「参加型の地域づくり企業」 地域の高齢者、子育て中の母親、若者などが誇りを持って関われる事業体となる。 福祉・教育・環境など複数分野と横断的に連携する開かれた経営を行う。	項目	採用人数
<input checked="" type="checkbox"/> 社会		現状(2025年)	更新時(3年後)
<input checked="" type="checkbox"/> 経済		1名	5名
<input checked="" type="checkbox"/> 環境	▷ 社会的インパクトと収益の両立を実現する 「地域経済モデル」 年間1,000万円以上の売上が地域内で循環し、 外貨(都市部からの収益)も得る仕組みを作る。 サステナブルな事業モデルとして他地域からの視察や学びの場を作る。	項目	サステナブル事業モデル数
<input checked="" type="checkbox"/> 社会		現状(2025年)	更新時(3年後)
<input checked="" type="checkbox"/> 経済		2事業	5事業

・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。

・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、それを評価するための指標項目と、現状の数値および更新時(3年後)の数値目標を記載してください。

※提出前に全てセルが青色から白色に変更になっているかをご確認ください。

<パートナーシップ>

持続可能な地域づくりを実現するため、地域内外の多様なステークホルダーと連携し、SDGsの推進に取り組んでいく。具体的には、地元農家や企業と連携して自然栽培・有機農業の普及に取り組むとともに、飲食店や直売所と協力して地産地消や販路拡大を推進。また、農業高校や大学と若手農業者の育成に向けたプログラムづくりを予定しており、地域住民(高齢者や女性)と連携し、多様な人が関わる働き方や参画の機会を創出していく。さらに、行政(市町村の農政課・地域振興課)とは、地域活性化や協力隊支援、地産地消の推進に関するプロジェクトを共同で進めており、地域おこし協力隊やNPOと連携した情報発信・地域資源の活用、学校・PTAとの食育・環境教育への参画も検討していく。

・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携を記載してください。